

2013年7月29日  
一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム

子どもたちの学びと遊びを中・長期に支える「プロジェクト結(ゆい)」

## 第7回キッズデザイン賞を受賞

「みんなでつくる みんなの場プロジェクト」が復興支援デザイン部門で受賞

内閣府認証 NPO キッズデザイン協議会が主催する「第7回キッズデザイン賞<sup>(※1)</sup>」の発表が行われ、一般社団法人「プロジェクト結(ゆい) コンソーシアム」(理事長：長尾彰)の「みんなでつくる みんなの場プロジェクト」が、復興デザイン部門で受賞致しました。



東日本大震災で被災した子どもたちを、「日常生活における学びと遊び」の支援と「非日常的なイベントの実施」の両面で、中・長期にわたり支援する「プロジェクト結(ゆい) コンソーシアム」は、2011年の夏から、宮城県石巻市内の仮設住宅内の集会所を中心に「みんなでつくるみんなの場」を実施しています。これは毎週、全国から来るボランティア参加者と結のメンバーたちが、地域のおとなたちと一緒に見守る中で、子どもたちが安心して遊び、勉強できる場を提供するものです。開始当初は、結メンバーが中心となり推進していましたが、現在はそれぞれの仮設住宅の住民の方が有力な推進役となっています。

この度、この2年以上に渡る、総合的な子どもたちのための場づくりの実践に対して、キッズデザイン賞を受賞致しました。子どもたちが安心して遊ぶことができる場を継続して運営する、という活動そのものが、世の中を変えていくデザインの力として評価されたことに感謝し、今後も「みんなの場」に関わって下さる方々が増えることを願っています。またあわせて、プロジェクト結の活動に賛同して、この2年間多くの支援を頂いた賛同企業、団体、サポーター、寄付者の方々に御礼申し上げます。

受賞プロジェクト名称： 「みんなでつくるみんなの場」

<活動概要>

- ① 石巻市内6つの仮設住宅内集会所で運営する「みんなの場」（常設）の運営  
平日の放課後、幅広い年齢層の子どもたちが安心して遊び、学ぶ場を提供している。全国各地から来るボランティアのおとなたちとの触れ合いも子どもたちに大事なコミュニケーションの機会を提供している。
- ② 地元の大人や学校では提供できない、非日常的な学びの機会を提供する「みんなの場」（特設）の実施  
地元からの要請をもとに、多様な職業のおとなによる「職業講話」や狂言のワークショップなどを開催している。
- ③ 幼児向け託児所と学童保育を併せ持つ場としての「みんなの場」（拡張版）の実施  
2013年2月に開所した託児所「結のいえ」は学童保育も行い、幅広い子どもたちの交流の場になっている。

プロジェクト結 ホームページ： <http://project-yui.org/>

活動ブログ： <http://project-yui.org/blog/>

---

\* 1) キッズデザイン賞：

キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」そして「子どもたちを産み育てやすいデザイン」というキッズデザインのミッションを実現し、普及するための顕彰制度です。乳幼児用品や玩具などの子ども向けの製品・サービスに限らず、大人向けのものでも、子どもに対する配慮がなされた良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動などを幅広く募集します。受賞作品には、「キッズデザインマーク」の使用が認められます。NPO キッズデザイン協議会が主催しています。